

2022 年 6 月

公益社団法人 日本整形外科学会
理事長 中島康晴

公益社団法人 日本リハビリテーション医学会
理事長 久保俊一

一般社団法人 日本足の外科学会
理事長 田中康仁

2022 年 4 月改訂、関節可動域表示ならびに測定法の修正について

2022 年 4 月 1 日に改訂しました関節可動域表示ならびに測定法の表記に誤りがありましたので次のように修正します。ただし、数値や定義に修正はありません。修正を反映させた改訂版は、2022 年 6 月 1 日に発効します。

1. VI. その他の検査法、肩外旋、内旋の参考図

測定肢位および注意点に、「前腕は中間位とする。」とありますが、参考図の前腕は回外位となっていましたので、前腕を中間位に修正しました。

修正前

VI. その他の検査法

部位名	運動方向	参考可動域角度	基本軸	移動軸	測定肢位および注意点	参考図
肩 shoulder (肩甲骨の動きを含む)	外旋 external rotation	0-90	肘を通る 前額面への 垂直線	尺骨	前腕は中間位とする。 肩関節は90° 外転し、 かつ肘関節は90° 屈曲 した肢位で行う。	
	内旋 internal rotation	0-70				
	内転 adduction	0-75	肩峰を通る 床への垂直線	上腕骨	20° または45° 肩関節屈曲位 で行う。 立位で行う。	

修正後

VI. その他の検査法

部位名	運動方向	参考可動域角度	基本軸	移動軸	測定肢位および注意点	参考図
肩 shoulder (肩甲骨の動きを含む)	外旋 external rotation	0-90	肘を通る 前額面への 垂直線	尺骨	前腕は中間位とする。 肩関節は90° 外転し、 かつ肘関節は90° 屈曲 した肢位で行う。	
	内旋 internal rotation	0-70				
	内転 adduction	0-75	肩峰を通る 床への垂直線	上腕骨	20° または45° 肩関節屈曲位 で行う。 立位で行う。	